



十六銀行

# All For Your Smile

こころにひびくサービスを



## 2015.3 営業のご報告

ミニディスクロージャー誌【第240期：平成26年4月1日～平成27年3月31日】

# 私たちは、お客さまとの「エンゲージメント」を大切に、全力で行動してまいります。



取締役頭取

村瀬幸雄

**当行の概要** (平成27年3月31日現在)

創業	明治10年10月
本店所在地	岐阜市
営業拠点数	
本支店	147か所
出張所	10か所
ローンサービスセンター	19か所
海外駐在員事務所	4か所
(香港・上海・シンガポール・バンコク)	
店舗外ATM	248か所
資本金	368億円
従業員数	3,350名
預金等残高	5兆3,874億円
※譲渡性預金含む	
貸出金残高	3兆8,656億円

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。ここに、当行の営業の概況や平成27年3月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、将来の人口減少が現実視され、地域経済が構造的に縮小することも懸念されるなか、地域金融機関には、地域経済の活性化に向け、これまで以上に積極的な役割を果たすことが求められております。

こうしたなか、当行は、お客さまとの相互のつながりを積極的に強め、強固な信頼関係を築きあげていく「エンゲージメント」力に磨きをかけ、お客さまの夢の実現や発展のお役に立てるよう行動していくとともに、収益性を高め、お客さま、そして地域の皆さまとともに持続的な成長を成し遂げていきたいと考えております。

地道な営業活動によりお客さまとの双方向のコミュニケーション向上に努め、お客さまを深く知り、最適なサービスを提供し、良き相談相手としてお役に立ててまいります。

「第13次中期経営計画～All For Your Smile ころこにひびくサービスを～」を着実に遂行し、「持続的成長力を備え、真に頼りにしていただける地域金融機関」を目指し、一層の企業価値の向上に邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

**基本方針**

十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

**経営方針**

頼りにしていただける銀行

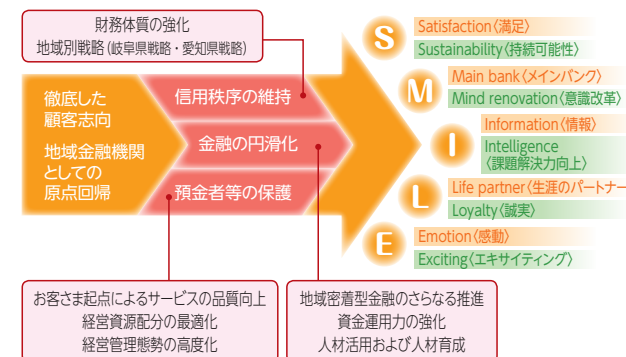
充実した銀行

行動する銀行

**第13次中期経営計画**

■ ～All For Your Smile ころこにひびくサービスを～

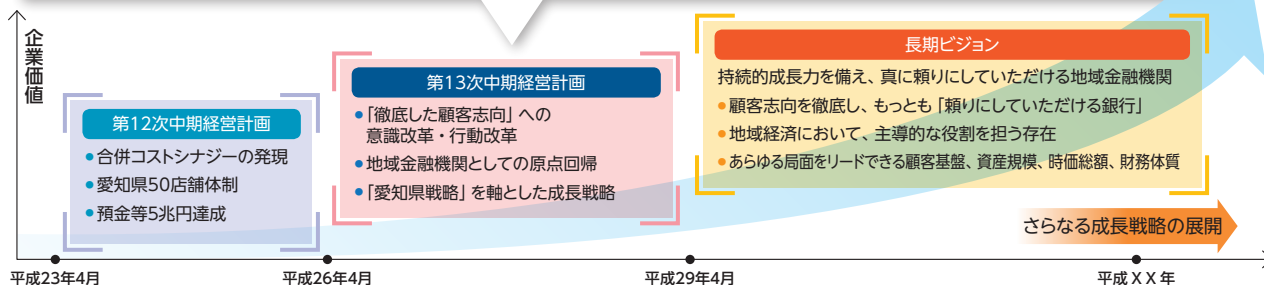
平成26年度から平成28年度までの3か年を計画期間とする「第13次中期経営計画～All For Your Smile ころこにひびくサービスを～」に取り組んでおります。本計画においては、「徹底した顧客志向への意識改革・行動改革」、「地域金融機関としての原点回帰」、「愛知県戦略を軸とした成長戦略」を基本方針に据え、7つの基本戦略である「お客さま起点によるサービスの品質向上」、「地域別戦略」、「地域密着型金融のさらなる推進」、「資金運用力の強化」、「経営資源配分の最適化」、「人材活用および人材育成」、「財務体質の強化および経営管理態勢の高度化」に取り組んでまいります。



真に頼りにしていただける地域金融機関

計数目標	成長性(顧客基盤)		収益性	健全性	
	預金等残高	リテール貸出先件数 <sup>※1</sup>	当期純利益	コア資本比率(完全実施ベース) <sup>※2</sup>	与信費用率 <sup>※3</sup>
	最終年度末 5兆6,000億円	最終年度末 100,000件以上	最終年度 100億円	最終年度末 8.8%以上	最終年度 0.2%未満

※1 リテール貸出先件数= 中小企業貸出先数(含、個人事業主) + 住宅ローン・アパートローン件数(当行基準)  
 ※2 コア資本比率 = コア資本(経過措置適用前) / リスク・アセット等(経過措置適用前)  
 ※3 与信費用率 = 与信関係費用 / 貸出金平残



**十六銀行グループのご紹介**

- 十六ビジネスサービス(株)(事務受託業務)
- (株)十六総合研究所(調査・研究業務、経営相談業務)
- (株)十六カード(クレジットカード業務)
- 十六リース(株)(リース業務、ベンチャーキャピタル業務)
- 十六コンピュータサービス(株)(コンピュータ関連業務)
- 十六信用保証(株)(信用保証業務)

# 地域の皆さまとともに

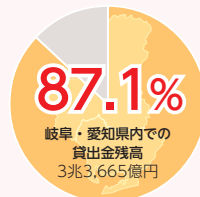
十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

## 地域の皆さまとのお取引状況

### 地域の皆さまへの貸出の状況

#### 岐阜・愛知県内での貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)  
(平成27年3月31日現在)  
貸出金残高 3兆8,656億円



#### 岐阜・愛知県内での貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)  
(平成27年3月31日現在)  
貸出先数 147,795先

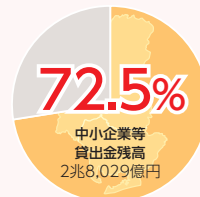


貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は87.1%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.5%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

### 中小企業等に対する貸出の状況

#### 中小企業等貸出金残高割合

(中小企業等貸出金残高/貸出金残高)  
(平成27年3月31日現在)  
貸出金残高 3兆8,656億円



### 地域の皆さまからのお預入れの状況

#### 岐阜・愛知県内での預金等残高割合

(岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)  
(平成27年3月31日現在)  
預金等残高 5兆3,874億円



平成27年3月末時点での預金等残高5兆3,874億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆3,326億円で、99.0%を占めています。

※預金等には譲渡性預金を含みます。

## じゅうろく 掲示 板

### 「NOBUNAGA21 地域経済活性化セミナー」の開催



平成27年2月27日、ベンチャー企業、起業家の発掘・育成をはかり、地域経済の活性化・発展に貢献することを目的として「NOBUNAGA21地域経済活性化セミナー」を開催しました。本セミナーでは「第10回NOBUNAGA21ニュービジネスプラン助成金」の授賞式と最優秀企業さまのビジネスプレゼンテーション、および株式会社ライドオン・エクスプレス代表取締役社長兼CEO 江見 朗氏より、『「怒らない経営」～ライドオン・エクスプレスの成長戦略』と題した講演を行いました。

「第10回NOBUNAGA21ニュービジネスプラン助成金」授賞式の様子

# 地域密着型金融の取組みについて

地域の皆さまとともに

当行では、「地域密着型金融のさらなる推進」を第13次中期経営計画の基本戦略に掲げ、平成26年4月からスタートした「第6次地域密着型金融推進計画」に基づき、中小企業等の経営支援や地域経済の活性化等に継続的に取り組んでおります。

## <主な取組み>

重点項目	具体的な施策
お取引先に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 創業・新事業の開拓を目指すお取引先へのサポート</li> <li>● 成長段階におけるさらなる飛躍が見込まれるお取引先へのサポート</li> </ul>
地域の面的再生への積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「十六フロンティア第3号投資事業有限責任組合」の活用による投資の取組み</li> <li>● 「サプライヤー探索サービス(逆見本市商談会)」の定期的な開催</li> <li>● 「NOBUNAGA21地域経済活性化セミナー」の開催</li> <li>● 「航空機販路拡大セミナー」の開催</li> <li>● 「省エネ設備投資補助金セミナー」「設備投資税制セミナー」の開催</li> <li>● 「第5回補助金・助成金サポートセミナー」の開催</li> <li>● 「『中部金融M&amp;Aネットワーク』第13回M&amp;Aセミナー」の開催</li> <li>● 「ミュージックセキュリティーズ株式会社との業務提携によるクラウドファンディングの活用推進」</li> <li>● 「FBC広東2014(日中ものづくり商談会)」の開催</li> <li>● 「2014大連一地方銀行合同ビジネス商談会」の開催</li> <li>● 「地銀合同セミナー・交流会@広州」の開催</li> <li>● 「チャイナビジネスセミナー&amp;交流会in上海 2014秋」の開催</li> <li>● 「自動車関連企業のためのメキシコ進出支援セミナー」の開催</li> <li>● 「広域連携 お取引先交流会 in バンコク」の開催</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経営改善、事業再生・業種転換が必要とされるお取引先へのサポート</li> <li>● 事業承継を必要とされるお取引先へのサポート</li> <li>● 中小企業再生支援協議会等、外部機関と連携した経営改善支援</li> <li>● 岐阜県中小企業診断士協会との連携</li> <li>● 「中期経営計画策定セミナー」の開催</li> <li>● 「ぎふ中小企業支援(官民一体)2号ファンド」活用による事業再生支援</li> <li>● 地域経済活性化支援機構との「特定専門家派遣業務」にかかる業務提携の活用による取組み</li> <li>● 企業オーナーへの事業承継コンサルティング(個別相談)の取組みを強化</li> <li>● オーナー富裕層向けに「プライベートバンキングセミナー(相続セミナー)」を随時開催</li> <li>● 「第6回じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催</li> <li>● 公益財団法人あいち産業振興機構との業務提携に関する覚書の締結</li> <li>● 「じゅうろくプロムナードコンサート2014」の開催</li> <li>● 「第九回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園 岐阜大会」の開催</li> <li>● 「十六銀行卓球教室 ～目指せ! オリンピック!!～」の開催</li> </ul>

## >>> 地域密着型金融とは

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。



## 地域経済のために

十六銀行は地域の皆さまの豊かな暮らしを実現するために、地域経済の活性化を支援してまいります。  
～地域の皆さまとともに豊かな未来を築いていきます～

### ○ サプライヤー探索サービス「逆見本市商談会」の取組み

地域経済の基幹産業である製造業(自動車・航空機・医療機器等)に専門担当者(3名)を配置し、製造業どうしのBtoB(企業間の物品の売買やサービスの提供)マッチングを効率的に行う仕組みを提供しています。具体的には、中堅・大企業(バイヤー)個社ごとに「サプライヤー探索サービス」を提案し、保有する発注ニーズを、支店ネットワークを通じてお取引先の中小企業に展開、エントリーを促し、「逆見本市商談会」として最終的に個別商談を実現します。商談会は月2回程度のペースで定期的開催しています。平成26年度には、35回の商談会を開催し、商談件数は465件となりました。

これまでの延べ回数は、商談会78回、商談件数1,075件となっております。



〈以下のようなサプライヤー探索ニーズに対応できます〉

- ◆ 難加工や処理を発注したい。
- ◆ 二社購買・三社購買にしたい。
- ◆ 小ロットや試作品製作ができる企業を探している。
- ◆ 小回りのさく近隣の業者を探している。
- ◆ 新しい開発パートナーを探したい。
- ◆ 新しい分野に参入するため、パートナーを探している。

※当行の逆見本市商談会への取組みは、「平成25年度 地域密着型金融に関する取組みへの顕彰について」として、東海財務局より顕彰を受けました。

### ○ 「省エネ設備投資補助金セミナー」の開催

平成26年12月16日、一般財団法人省エネルギーセンターと共催で、「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」等、省エネ設備投資を対象とした補助金に関するセミナーを開催しました。国のエネルギー政策が省エネに軸足を移すなかで「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」等、省エネ設備投資を対象とした補助金の予算措置額が大型化したため企業の関心が高まり、セミナーには100名のお客さまが参加しました。

### ○ 中部金融M&Aネットワーク「第13回M&Aセミナー」の開催

平成26年11月26日、名古屋マリオットアソシアホテルにて、中部金融M&Aネットワーク(当行・名古屋銀行・百五銀行による共同プロジェクト)主催の「M&Aセミナー」を開催、企業経営者の方を中心に約100名のお客さまが参加しました。本セミナーでは、M&Aで会社を譲渡された経験を持つ株式会社SEVENTEEN代表取締役円山広行氏を講師に招き、「人生を謳歌するための三方良しのM&A」と題した講演を行うなど、中堅中小企業のM&A活用に関する情報提供を行いました。



### ○ 「設備投資税制セミナー」の開催

生産性の高い設備投資を行うと即時償却または税額控除の税制メリットが受けられる「生産性向上設備投資促進税制」「中小企業投資税制」など設備投資税制について、岐阜・愛知の支援機関と連携したセミナーを平成26年11月～平成27年1月にかけて各務原・豊田・一宮・春日井の4ヶ所で開催し、延べ150名のお客さまが参加しました。



豊田会場の様子

### ○ 公益財団法人あいち産業振興機構と業務提携に関する覚書を締結

公益財団法人あいち産業振興機構と当行は、平成26年10月28日に業務提携を行いました。同法人は愛知県知事指定の中小企業支援センターで、「愛知県よろず支援拠点」開設を機に、地域金融機関との連携のより一層の強化を目的に提携を行うこととしたものです。

当行は、売上拡大や販路開拓、資金繰り等に課題を抱える中小企業や小規模事業者をあいち産業振興機構へつなげることで課題解決をはかっていきます。



### ○ 「第5回補助金・助成金サポートセミナー」の開催

「ものづくり・サービス補助金」「省エネ補助金」など、平成26年度補正予算で措置された主な補助金について、平成27年2月～3月にかけて、多治見・岐阜・名古屋・刈谷の4ヶ所でセミナーを行い、延べ450名のお客さまが参加しました。



名古屋会場の様子

### ○ 「航空機販路拡大セミナー」の開催

平成27年3月9日、中小機構中部との共催で、MRJの初飛行を控え期待の高まる当地区の航空宇宙産業について、当分野での受注を増やしたい企業を対象に、業界内の販路開拓を進める方法を解説する、標記のセミナーを開催しました。会場には45名のお客さまが参加しました。



### ○ 「第6回じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催

平成26年10月21日、じゅうろくプラザにおいて、公共施設の老朽化対策が大きな課題となっているなか、岐阜県・愛知県内の自治体担当者等を対象として、公共施設マネジメントの手法のひとつであるPFIやPPPへの理解を深めていただくことを目的とした情報提供を行いました。



## 地域社会のために

十六銀行は、幅広い社会貢献活動を通し、豊かで住みよい地域社会の健全な発展に貢献しています。

### 卓球部の活躍 ～地域の皆さまに愛されるチームを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまのあたたかいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。



平成26年度は、「前期および後期日本卓球リーグ」ではともに6位でしたが、「全日本実業団卓球選手権大会」では準優勝、「全日本卓球選手権大会(団体の部)」では3位入賞を果たしました。

また、競技活動と併せて、地域主催の卓球教室などに積極的に参加し、卓球競技の普及・レベル向上に努めています。

### 公益財団法人十六地域振興財団による地域貢献活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際交流などの活動を助成により支援しております。平成26年度は43件、976万円の助成実績となっております。また奨学生支援事業も行っており、平成26年度は63名の奨学生に対して年間2,440万円の奨学金を給付しております。



(美濃市制施行60周年事業)ギネスに挑戦!! 手すき和紙の様子(助成対象事業)

### シニアのための「くるるセミナー」(岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト)

当行は、岐阜大学と連携し、健康やパソコン、地元の歴史や身近な自然、音楽や文学など、楽しく参加していただけるセミナーを各種開催して、みなさまのシニアライフを応援しています。



「くるる言葉塾」2014.10-12 山田敏弘氏 岐阜大学シニア教授

### 「じゅうろくプロムナードコンサート」の開催

地域の皆さまに、芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的として、平成26年11月25日に、長良川国際会議場にて「じゅうろくプロムナードコンサート2014」を開催しました。



今回で18回目となる本コンサートには、応募総数3,285通の中から450組900名様をご招待し、「名フィル」の愛称で親しまれている東海地方を代表するオーケストラ「名古屋フィルハーモニー交響楽団」と、今をときめく15歳の天才ピアニスト、牛田智大氏の共演によるロシアンプログラムをお楽しみいただきました。

### 「エコノミクス甲子園 岐阜大会」の開催

岐阜県内の高校生に楽しみながら金融経済を学んでいただくことを目的として、平成26年12月14日に、当行本店ビルにて「第九回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園 岐阜大会」を開催しました。岐阜大会は、今回で5回目の開催となります。当日は、前日より降り続いた雪にもかかわらず、岐阜県内の高校生6校13チームが元気に会場を訪れ、金融経済の知識を競い合いました。



## 地球環境のために

十六銀行は、自ら行う環境保全活動だけでなく、お客さまのさまざまな環境活動を支援いたします。

### 環境分野における連携事業その1「ポスターコンクール」

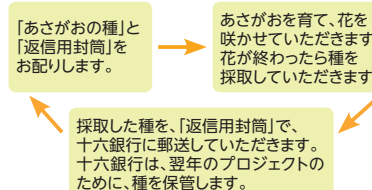
当行と岐阜大学は、平成24年4月に環境分野における覚書を交わし、さまざまな連携事業を行っています。岐阜大学附属小中学校の生徒を対象とした「エコ活動啓発ポスターコンクール」には、夏休み期間に描かれた多くの力作が集まります。優秀作品は、岐阜大学学長より表彰され、大学構内に展示されるほか、当行が行う環境イベントにおいて、啓発グッズのデザインなどに活用されます。



平成26年度ポスターコンクール金賞作品

### 連携事業その2「エコがつながる種まきプロジェクト」

当行は、岐阜大学、岐阜市地球温暖化対策推進委員会と連携して、平成26年5月より、「エコがつながる種まきプロジェクト」を展開しています。プロジェクトの概要は次のとおりです。



返送された封筒には、あたたかいコメントが添えられています。



種と一緒にかわいいあさがおの絵を同封していただきました。

平成26年度は、約4,000名のお客さまに約40,000粒の朝顔の種を配布し、約45,000粒の種を返送していただきました。中には、あさがおの絵が同封されているものもありました。今後も、このプロジェクトを続け、お客さまとともに環境保全活動を行っていきます。

### 「環境方針」の制定

当行は平成25年4月に当行グループ全体の「環境方針」を制定しました。この「環境方針」に掲げた「基本理念」や「行動指針」に基づき、本部・営業店の全役職員が、目標を持って環境保全問題に取り組んでいます。

#### ■ 環境方針

##### 基本理念

十六銀行グループは、環境保全への取組みを社会全体で果たすべき責務であると認識し、地域社会に奉仕する良き企業市民の責任として、事業活動を通じて環境問題に誠実に取り組むことで、持続可能な社会の形成に貢献するとともに企業価値の創造につなげます。

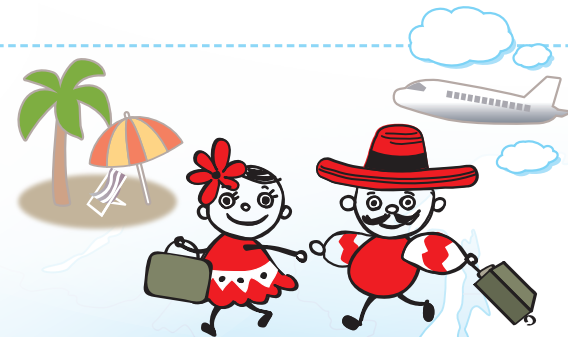
##### 行動指針

1. 環境関連の法律、規則、協定等を遵守します。
2. 環境保全への取組みは経営課題のひとつであると認識し、活動の情報開示に努めます。
3. 自らの企業活動による環境への影響を正しく捉え、省エネルギー・省資源等の環境負荷の軽減に努めます。
4. 環境に配慮した金融商品・サービスの開発・提供を通じ、お客さまの環境保全の取組みを支援します。
5. 長期的な視野に立ち、幅広く社会と連携・協力し社会貢献活動を推進します。
6. 役職員一人ひとりの環境意識の向上をはかるため、啓発・教育を行います。



## 十六銀行は、皆さまの海外事業展開を支援いたします。

アジア新興市場の拡大により、お取引先企業の海外販路開拓・海外現地生産への取組みが広がっています。十六銀行では、本年3月に、シンガポール駐在員事務所、バンコク駐在員事務所を開設しました。上海・香港を含めた海外駐在員事務所4拠点ならびに9ヵ国にまたがる13の提携金融機関による海外サポート体制により、お取引先企業の海外進出支援の取組みを、より一層強化してまいります。



### 1 シンガポール駐在員事務所の開設

シンガポールは、アセアンの“金融・情報センター”として、金融をはじめとした総合的な情報が集まり、金融機関やお取引先企業のアセアンにおけるハブ拠点が集積しています。

2015年に予定されているAEC(アセアン経済共同体)発足により、今後、シンガポールの役割が一層重要性を増すことが予想されます。シンガポール駐在員事務所を開設し、同地域の金融、経済などの現地情報を横断的に収集・提供することにより、お取引先企業の海外事業展開への支援を行ってまいります。



シンガポール駐在員事務所 開所式

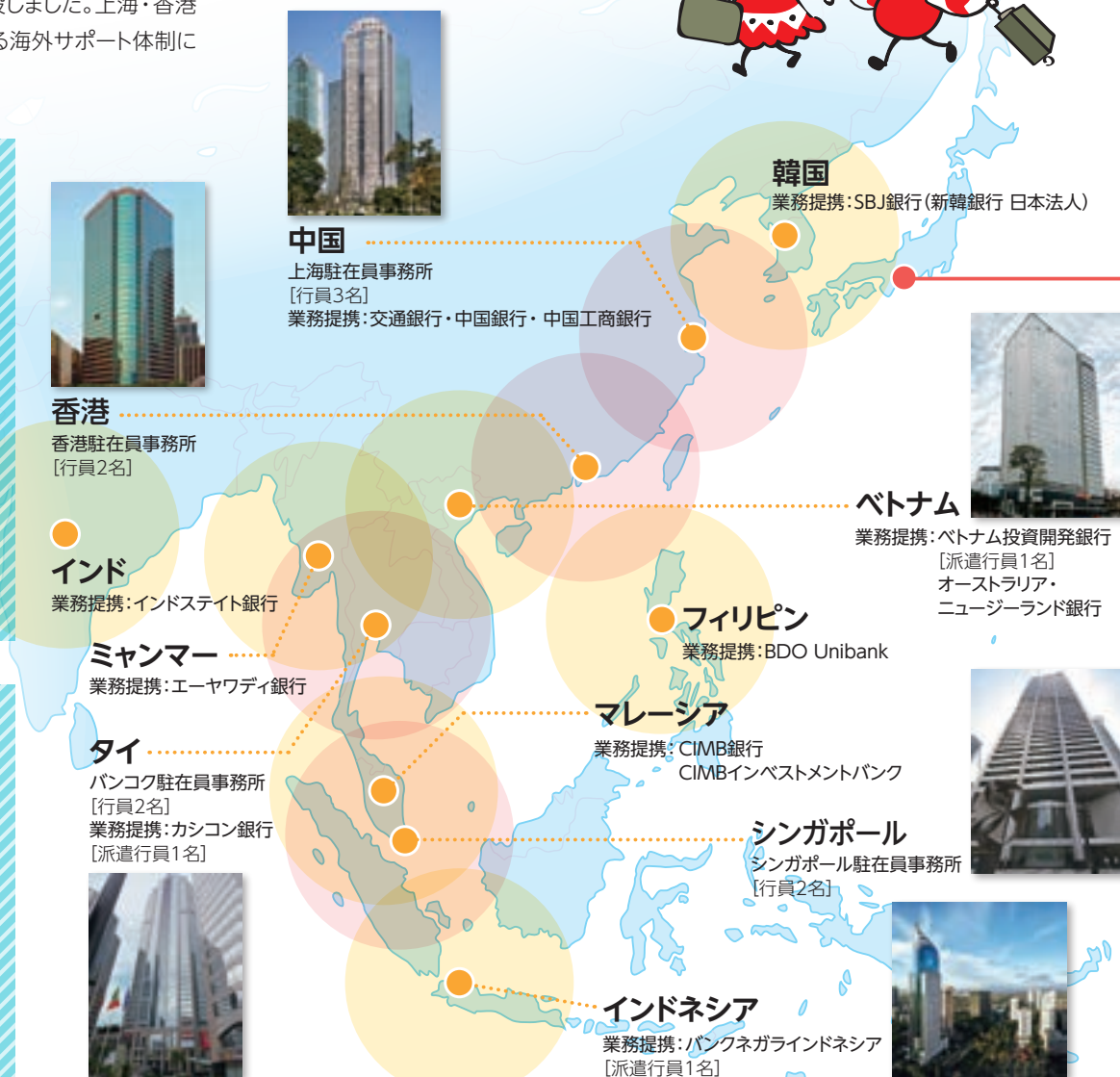
### 2 バンコク駐在員事務所の開設

タイは、アセアンの“ものづくりの拠点”として、自動車関連を中心にお取引先企業の現地法人が、アセアンの中で最も多く進出しています。

これまで、当行では、業務提携先であるカシコン銀行へトレーニーを派遣するなど、同行の協力のもと、お取引先企業のサポートを行ってまいりました。今後は、バンコク駐在員事務所の開設により、カシコン銀行との更なる協働を行うことで、タイおよび周辺国におけるお取引先企業の支援体制を強化してまいります。



バンコク駐在員事務所 開所式



### 海外サポート部

#### 「自動車関連企業のためのメキシコ進出支援セミナー」の開催

平成27年2月10日に「自動車関連企業のためのメキシコ進出支援セミナー」を開催し、日系完成車メーカーが本格進出するメキシコの投資環境、自動車関連企業の進出状況、現地最新事情などについて、情報提供させていただきました。



メキシコ進出支援セミナー

#### 「外国送金 SMART Entry」(外国送金インターネット申込サービス)の取扱開始について

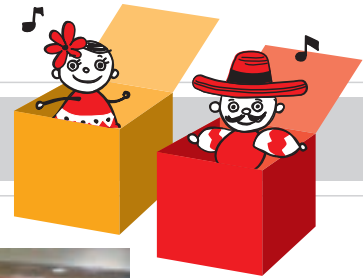
平成27年1月19日より、新サービス「外国送金 SMART Entry」の取扱いを開始しました。「外国送金 SMART Entry」は、あらかじめ、お客さまが当行ホームページ上で外国送金の内容をご入力することにより、店頭窓口で外国送金依頼書が自動作成される新しいタイプのサービスです。

ご利用にあたっての事前のお申込やご登録は一切不要であり、ご自宅やオフィス、外出先などから、当行ホームページにアクセスいただければ、いつでもどこでも外国送金の内容をご入力いただけます。本サービスにより、お客さまに外国送金依頼書を店頭窓口で手書きいただく労力を削減し、スピーディーな外国送金のお手続きが可能となります。

# TOPICS

トピックス

十六銀行は、企業もまた市民の一人であるという企業市民の立場に立ち、地域社会の一員として、地域の活性化のために求められるさまざまな活動を行っています。



## 女性活躍推進プロジェクトについて

平成26年12月18日、女性活躍推進を目的とした「輝けなでしこ☆プロジェクト」が発足しました。本プロジェクトは、「女性が十分に能力を発揮することのできる組織づくり」や「当行独自の女性活躍推進に向けた行動計画等の策定」を目指しており、支店長をはじめとする女性メンバー6名で構成されています。和やかな雰囲気の中毎月会議を開催しており、当行で働く女性が一層活躍していくための基本方針、行動目標および具体的対策について議論を行っています。



## 「十六銀行卓球教室 ～目指せ！オリンピック!!～」の開催

岐阜県内の若手有力選手の育成、強化を目的として、平成27年2月11日に、じゅうろくてつめいギャラリーにて「十六銀行卓球教室～目指せ！オリンピック!!～」を開催しました。当教室では、岐阜県卓球協会の協力のもと、同協会が選抜した中学生の女子12名に十六銀行卓球部が技術指導を行いました。参加者からは、「分かりやすく教えてもらえた」、「アドバイスももらって勉強になった」といった喜びの声が多く聞かれるなど、盛況のうちに終了しました。



## 名古屋市栄地下街にATMを設置

平成27年3月27日、名古屋市営地下鉄栄駅東改札付近の「栄森の地下街」にATMコーナーを設置しました。ブース外観にはLED照明を配置し、季節に応じて色を変えるなど、地下街の明るさを演出しています。市営地下鉄栄駅は、地下鉄名古屋駅に次いで利用の多い駅であり、毎日多くのお客さまにご利用いただいています。



栄森の地下街 ATMコーナー

## 今池支店新築移転オープン

平成27年2月23日に今池支店が新築移転オープンしました。当行は第13次中期経営計画に基づき愛知県の地元化戦略を推進していますが、本店舗は名古屋市の主要通りである広小路通りに面し、名古屋市の中心地として栄える立地の中、愛知戦略を進めるうえで非常に重要な位置づけの店舗となっております。新今池支店は、1階にセブン-イレブンが入る複合型店舗として、地域に根ざした、新しい賑わいを創出する場所に生まれ変わりました。今池地区の新しいシンボルとして、引き続き皆さま方にご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。



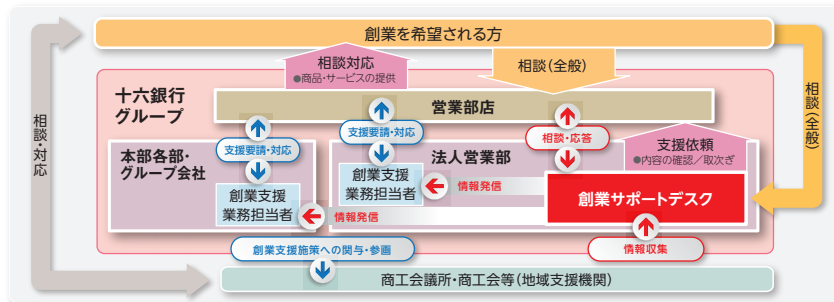
## 天白支店新築移転オープン

平成27年3月23日に天白支店が新築移転オープンしました。新天白支店は、旧支店より敷地面積・店舗面積を大幅に拡張し、お客さまに「ゆったりと」ご来店いただけるスペースを確保しております。また、店舗前面には、樹木をモチーフとしたデザインが施され、植田地区の新たなシンボルとして「より存在感のある金融機関」を目指し、地域に密着した親しみやすい店舗づくりを目指してまいります。



## 「創業サポートデスク」の設置

本部と営業部が一体となった創業支援体制を構築するとともに、地域の支援機関との連携強化をはかるため、平成27年2月25日、創業に関する相談窓口として「創業サポートデスク」を設置しました。



## 「Wi-Fiサービス」(公衆無線LANサービス)の提供開始

平成26年10月28日より、当行の主要な店舗において「Wi-Fiサービス」(公衆無線LANサービス)の提供を順次開始しました。現在、21か店でサービスを提供しており、当行にご来店いただくお客さまの利便性向上や、観光地の店舗に無料でインターネットに接続できる環境を構築することで観光客誘致の観点から地域貢献を目指します。

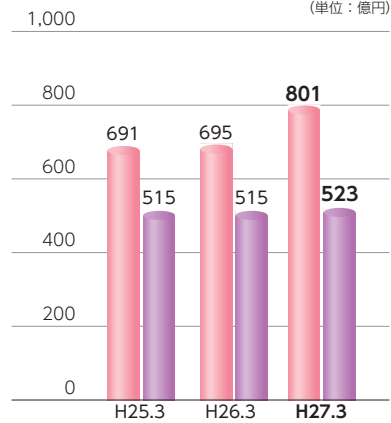




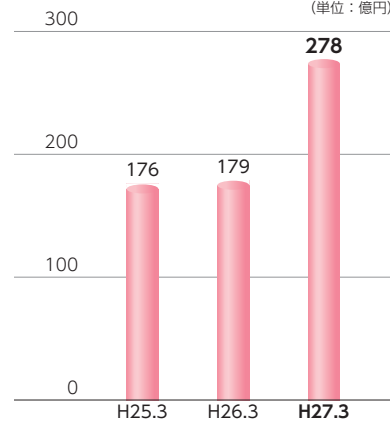
平成27年3月期の決算

経常利益は、実質業務純益が増加したことに加え、与信関係費用が減少したこと、および株式等関係損益が増加したことなどから、前期比165億円増加し349億円となりました。当期純利益は、経常利益が増加したことから、前期比91億円増加し214億円となりました。

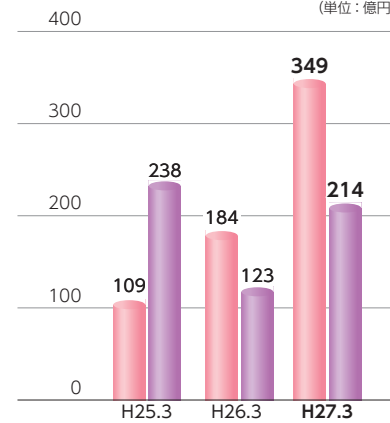
業務粗利益・経費



実質業務純益



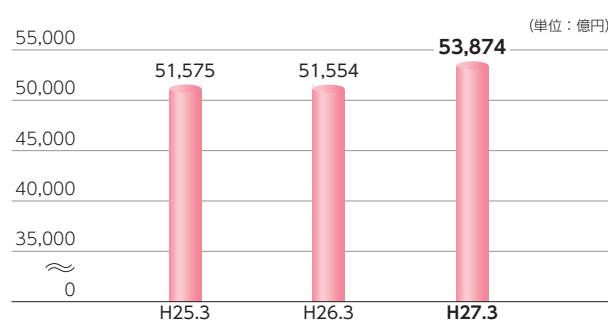
経常利益・当期純利益



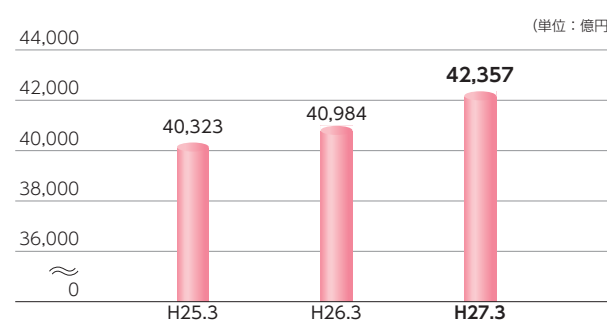
預金等の状況

平成27年3月末の預金等残高は、前期比2,320億円増加し5兆3,874億円となり、個人預り資産残高は、前期比1,373億円増加し4兆2,357億円となりました。

預金等残高



個人預り資産残高

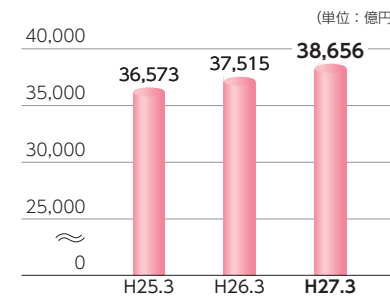


※預金等には譲渡性預金を含みます。

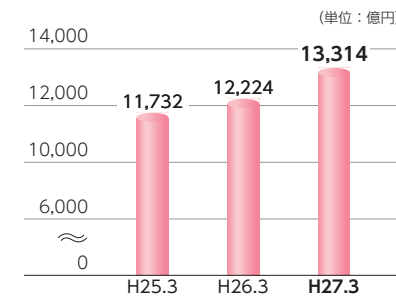
貸出金の状況

平成27年3月末の貸出金残高は、前期比1,141億円増加し3兆8,656億円となりました。住宅ローンを含む消費者ローン残高は、前期比1,090億円増加し1兆3,314億円となりました。

貸出金残高



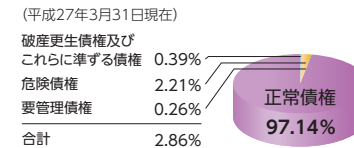
消費者ローン残高



不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく開示債権は、1,122億円となりました。また、不良債権比率は2.86%となりました。

不良債権比率

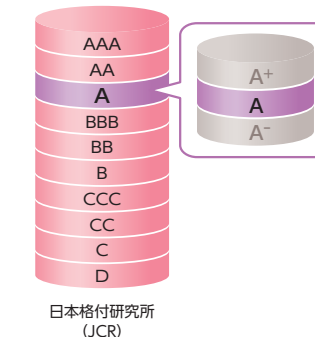


格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から「A」格付けを取得しています。

格付け

(平成27年3月31日現在)



有価証券の評価損益

平成27年3月末の有価証券評価損益は+1,099億円となりました。

(平成27年3月31日現在)

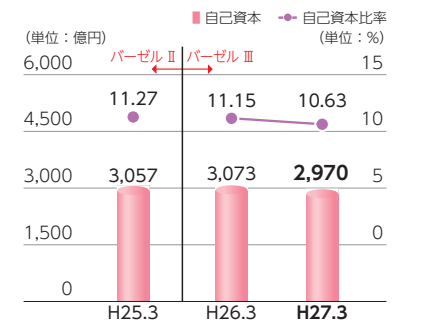
	評価損益		
	評価損益	評価益	評価損
株式	771	787	16
債券	195	199	4
その他	131	137	5
合計	1,099	1,124	25

(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

連結自己資本比率

平成27年3月末の連結自己資本比率は10.63%と国内基準の4%を十分上回っています。なお、平成26年3月末より、バーゼルⅢ基準の自己資本比率を算出しています。

連結自己資本比率





連結貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

科目		金額	科目		金額
(単位:百万円)					
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
現金預け金	399,140	預金	5,227,369		
コールローン及び買入手形	1,000	譲渡性預金	133,975		
商品有価証券	1,457	債券貸借取引受入担保金	192,513		
金銭の信託	11,649	借入金	54,996		
有価証券	1,658,276	外国為替	1,074		
貸出金	3,854,594	社債	10,000		
外国為替	13,404	その他負債	46,231		
リース債権及びリース投資資産	44,314	賞与引当金	1,784		
その他資産	39,724	役員賞与引当金	41		
有形固定資産	65,607	退職給付に係る負債	5,887		
建物	13,548	役員退職慰労引当金	4		
土地	46,661	睡眠預金払戻損失引当金	617		
リース資産	170	偶発損失引当金	1,114		
建設仮勘定	0	繰延税金負債	24,957		
その他の有形固定資産	5,226	再評価に係る繰延税金負債	7,845		
無形固定資産	8,939	支払承諾	19,906		
ソフトウェア	3,978	負債の部合計	5,728,319		
ソフトウェア仮勘定	546	<b>(純資産の部)</b>			
のれん	3,853	資本金	36,839		
その他の無形固定資産	560	資本剰余金	47,815		
退職給付に係る資産	8,080	利益剰余金	167,820		
繰延税金資産	618	自己株式	△ 1,539		
支払承諾見返	19,906	株主資本合計	250,934		
貸倒引当金	△ 38,212	その他有価証券評価差額金	76,288		
		土地再評価差額金	14,385		
		退職給付に係る調整累計額	2,471		
		その他の包括利益累計額合計	93,145		
		新株予約権	65		
		少数株主持分	16,037		
		純資産の部合計	360,183		
資産の部合計	6,088,503	負債及び純資産の部合計	6,088,503		

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

用語解説

**資産の部とは**  
お客さまへのご融資である「貸出金」、債券や株式での運用を表す「有価証券」など、主に資金の運用状況を表しています。

**負債の部とは**  
お客さまからお預りしている「預金」など、主に資金の調達状況を表しています。

**純資産の部とは**  
株主の皆さまからのご出資である「資本金」や、これまでの利益の蓄えである「利益剰余金」などを表しています。

**経常収益とは**  
一般企業の売上高に相当し、貸出金利息や各種手数料などの収益を表しています。

**経常費用とは**  
一般企業の売上原価に相当し、預金利息や営業経費などの費用を表しています。

**経常利益とは**  
経常収益から経常費用を控除したものです。

**当期純利益とは**  
経常利益に、特別損益や法人税などを加減して算出した最終的な利益です。

連結損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

科目		金額
(単位:百万円)		
<b>(資産の部)</b>		
経常収益	127,535	
資金運用収益	66,672	
貸出金利息	48,783	
有価証券利息配当金	17,586	
コールローン利息及び買入手形利息	29	
預け金利息	66	
その他の受入利息	205	
役員取引等収益	17,728	
その他業務収益	32,414	
その他経常収益	10,720	
償却債権取立益	7	
その他の経常収益	10,712	
経常費用	89,472	
資金調達費用	5,185	
預金利息	4,094	
譲渡性預金利息	222	
コールマネー利息及び売渡手形利息	39	
債券貸借取引支払利息	190	
借入金利息	504	
社債利息	101	
その他の支払利息	32	
役員取引等費用	6,127	
その他業務費用	18,925	
営業経費	55,815	
その他経常費用	3,418	
貸倒引当金繰入額	1,960	
その他の経常費用	1,457	
経常利益	38,063	
特別利益	377	
固定資産処分益	86	
負ののれん発生益	7	
持分変動利益	284	
特別損失	213	
固定資産処分損	71	
減損損失	141	
税金等調整前当期純利益	38,228	
法人税、住民税及び事業税	6,564	
法人税等調整額	7,847	
法人税等合計	14,411	
少数株主損益調整前当期純利益	23,816	
少数株主利益	1,017	
当期純利益	22,799	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第240期末 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

科目		金額	科目		金額
(単位:百万円)					
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
現金預け金	399,095	預金	5,239,965		
現金	76,447	当座預金	298,699		
預け金	322,648	普通預金	2,106,319		
コールローン	1,000	貯蓄預金	92,281		
商品有価証券	1,457	通知預金	37,088		
商品国債	1,418	定期預金	2,609,052		
商品地方債	38	その他の預金	96,525		
金銭の信託	11,649	譲渡性預金	147,475		
有価証券	1,662,627	債券貸借取引受入担保金	192,513		
国債	612,496	借入金	27,523		
地方債	211,650	借入金	27,523		
社債	396,189	外国為替	1,074		
株式	151,077	売渡外国為替	837		
その他の証券	291,213	未払外国為替	236		
貸出金	3,865,663	社債	10,000		
割引手形	27,324	その他負債	23,880		
手形貸付	156,728	未決済為替借	53		
証書貸付	3,265,434	未払法人税等	5,012		
当座貸越	416,174	未払費用	4,934		
外国為替	13,404	前受収益	1,829		
外国他店預け	10,262	従業員預り金	2,845		
買入外国為替	1,511	金融派生商品	6,152		
取立外国為替	1,631	リース債務	170		
その他資産	19,240	資産除去債務	196		
未決済為替貸	4	その他の負債	2,684		
前払費用	30	借入金利息	306		
未収収益	6,158	社債利息	101		
先物取引差入証拠金	76	その他の支払利息	25		
金融派生商品	3,649	役員取引等費用	5,826		
その他の資産	9,321	支払為替手数料	915		
有形固定資産	61,086	その他の役員費用	4,910		
建物	13,155	その他業務費用	1,106		
土地	44,383	国債等債券売却損	963		
リース資産	170	金融派生商品費用	142		
建設仮勘定	0	営業経費	52,514		
その他の有形固定資産	3,376	その他経常費用	3,417		
無形固定資産	8,791	貸倒引当金繰入額	2,020		
ソフトウェア	3,843	資本準備金	47,815		
ソフトウェア仮勘定	546	利益剰余金	156,965		
のれん	3,853	利益準備金	20,154		
その他の無形固定資産	548	その他利益剰余金	136,811		
前払年金費用	4,747	別途積立金	109,700		
支払承諾見返	19,356	繰越利益剰余金	27,111		
貸倒引当金	△ 35,144	自己株式	△ 1,539		
		株主資本合計	240,080		
		その他有価証券評価差額金	75,907		
		土地再評価差額金	14,385		
		評価・換算差額等合計	90,293		
		新株予約権	65		
		純資産の部合計	330,438		
資産の部合計	6,032,976	負債及び純資産の部合計	6,032,976		

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第240期 損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

科目		金額
(単位:百万円)		
経常収益	102,762	
資金運用収益	66,415	
貸出金利息	48,595	
有価証券利息配当金	17,541	
コールローン利息	29	
預け金利息	65	
その他の受入利息	182	
役員取引等収益	13,498	
受入為替手数料	4,152	
その他の役員収益	9,345	
その他業務収益	12,142	
外国為替売却益	1,052	
商品有価証券売却益	6	
国債等債券売却益	11,073	
その他の業務収益	10	
その他経常収益	10,705	
償却債権取立益	0	
株式等売却益	7,864	
金銭の信託運用益	435	
その他の経常収益	2,405	
経常費用	67,851	
資金調達費用	4,985	
預金利息	4,097	
譲渡性預金利息	226	
コールマネー利息	39	
債券貸借取引支払利息	190	
借入金利息	306	
社債利息	101	
その他の支払利息	25	
役員取引等費用	5,826	
支払為替手数料	915	
その他の役員費用	4,910	
その他業務費用	1,106	
国債等債券売却損	963	
金融派生商品費用	142	
営業経費	52,514	
その他経常費用	3,417	
貸倒引当金繰入額	2,020	
株式等売却損	153	
株式等償却	30	
その他の経常費用	1,214	
経常利益	34,910	
特別利益	85	
固定資産処分益	85	
特別損失	212	
固定資産処分損	71	
減損損失	141	
税引前当期純利益	34,784	
法人税、住民税及び事業税	5,821	
法人税等調整額	7,474	
法人税等合計	13,296	
当期純利益	21,487	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## いつでも どこでも お得 & 便利

じゅうろくICキャッシュカードでお得にお取引！  
365日いつでも無料のATM

じゅうろくICキャッシュカードなら下記のATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。

(十六の磁気キャッシュカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

主なサービス内容	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
十六銀行	○	○	○	○
セブン銀行	○	—	○	○
E-net	○	—	○	○
イオン銀行	○	○	—	○

○ご利用いただけます —ご利用いただけません

お客様の「ATM利用手数料を無料にして欲しい」の声をかたちに。  
いつでもどこでも使えるATMネットワークが広がりました。  
これからもお客様の声を大切に、ATMの利便性向上に努めてまいります。

お近くの金融機関でお取引！  
無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

サービス内容
○お引出し ○お振込み ○お預入れ ○残高照会

三菱東京UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・西濃信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA

※三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。

※お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。

※岐阜県下JAのATMではお振込みをご利用いただけません。

日本中どこからでもお取引！  
ゆうちょ銀行のATM

全国のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容
○お引出し ○お預入れ ○残高照会

※お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成27年3月31日現在)

ご相談・ご不明な点がございましたら、各種お問い合わせ先をご利用ください。

キャッシュカードサービス等に関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
①<ご利用停止の受付> ・キャッシュカード・通帳・証書・届出印の紛失・盗難時 ・インターネットバンキングの不正使用時	0120-69-5416*	①24時間365日 ②月曜日 7:00~24:00 火~金曜日 0:00~24:00 土曜日 0:00~23:00 (第2・3土曜日) 0:00~21:00 日曜日 7:00~23:00 ※祝日は当該曜日に準じます。 ※年末年始・GWにつきましては受付時間が異なる場合がございます。
②<キャッシュカードサービスのご案内> ・サービス時間 ・ご利用手数料 ・ご利用可能なATM等		

各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
①商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ ②ローンに関するお問い合わせ ③年金に関するお問い合わせ ④J-ダイレクト(インターネットバンキング)に関するお問い合わせ ⑤中小企業のお客様のご返済に関するご相談	0120-50-8616* 岐阜県・愛知県・三重県以外の地域からは 0584-77-1605(通話料有料)	①月曜日~金曜日 9:00~19:00 土曜日・日曜日 9:00~17:00 (祝日および12/31~1/3を除く) ②③④⑤⑥⑧ 月曜日~金曜日 9:00~17:00 (祝日および12/31~1/3を除く) ⑦月曜日~金曜日 9:00~19:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00~17:00 (12/31~1/3の年末年始および 年末年始に接する土・日を除く)
⑥法人インターネットバンキング・EBサービス・十六でんさいサービスに関するお問い合わせ	0120-126-016*	
⑦資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	0120-438-016*	
⑧当行へのご意見・ご要望 “お客様相談室”	058-265-2111(代表)(通話料有料)	

指定紛争解決機関

銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口	【当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】 一般社団法人全国銀行協会 連絡先 : 全国銀行協会相談室 電話番号 : 0570-017109 または 03-5252-3772 受付時間 : 月曜日~金曜日9:00~17:00 (祝日および銀行の休業日を除く)
---------------------------	--

\* 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

## 株式事務のご案内

### ○ 決算日

毎年3月31日に決算を行います。

### ○ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

### ○ 配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

### ○ 基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

### ○ 公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ <http://www.juroku.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

### ○ 株式事務取扱場所

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

電話 0120-232-711(通話料無料)

### ○ 株式に関するお手続きの窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取・買増、その他各種お手続き
  - 特別口座に記録された株主様  
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
  - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主様  
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い  
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本支店

## 株式の状況(平成27年3月31日現在)

- 資本金 36,839,102,011 円
- 発行済株式の総数 379,241,348 株
- 株主数 20,972 名

## 株主優待のご案内

### ○ 夏の株主優待

毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、「高賀の森水」1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。



### ○ 冬の株主優待

毎年9月30日現在、5,000株以上ご所有の株主様に対し岐阜県・愛知県・三重県の名産品の中から選択された一品(3,000円相当)を贈呈いたします。



## 1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様へ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。

「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- いずれも口座を開設されている証券会社等(特別口座に記録された株式については三菱UFJ信託銀行)において、お受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。

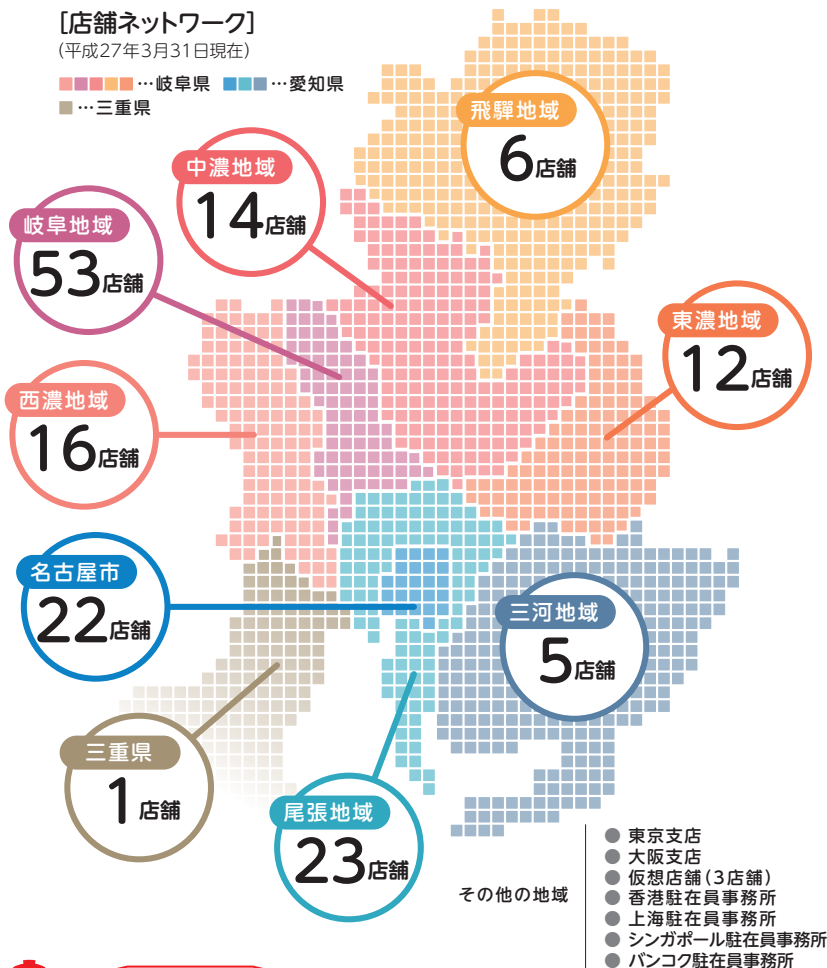
## いつも身近に ますます便利に

当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内157店舗と海外駐在員事務所4か所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。

### 【店舗ネットワーク】

(平成27年3月31日現在)

■ 岐阜県 ■ 愛知県  
■ 三重県



## ATMが ますます便利になりました

平成26年10月から平成27年3月にかけて、愛知県の地下鉄の駅やホームセンター、ショッピングセンターに集中的に16台のATMを設置しました。ATMブースも全面的にリニューアルし、お客さまには、より快適にご利用いただけるようになりました。

また、平成27年2月には、ATMの稼動時間を最大で午前7時から午後11時まで延长了いたしました。

今後も、ますます便利にご利用いただけるATMを目指してまいります。



DCMカーマ21熱田店ATMコーナー



**十六銀行**

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室  
岐阜市神田町8丁目26 TEL (058) 265-2111 (代)

平成27年6月発行



各店舗の詳細は、ホームページでご覧いただけます。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。